



100歳あめでとうございます

～俵積田ツナさん（別府東町）

俵積田ツナさんが3月11日にめでたく100歳を迎えられ、同日、南方園で市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈されました。

俵積田さんはご主人を早くに亡くされましたが、農業に一生懸命励み、女手ひとつで子どもたちを育ててこれまでました。とてもやさしいあばあさんだということです。プリンなど甘いものが好きだという俵積田さん、今後も元気でお過ごしください。



しっぽをガブリで枕崎を卒業

～枕崎小学校教諭の送別会

枕崎PTAの主催による、転任や退任される先生方をカツオの尻尾（しっぽ）料理で送り出す恒例の行事が3月24日、市内のホテルで行われました。

この日の主役となった11名の先生方は、赴任されるときのカツオのビンタ（頭）料理から始まり、枕崎のいろんな味を隅から隅まで堪能した証として、カツオのしっぽ料理を食べ、枕崎を卒業してきました。

同小で4年間勤められた上原幸一教頭は、「昔からの伝統のある行事で送られるのはとてもありがたい。いろいろ忙しかったが、子どもたちや保護者に恵まれ、楽しい4年間でした」と話していました。

～下迫イトさん（田布川町）

下迫イトさんが3月16日にめでたく100歳を迎えられ、同日、田布川町のご自宅で、市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈されました。

下迫さんは、若いころから農業に励み、サツマイモや米を作っていました。編み物や縫い物が得意で、子どもたちの散髪をするなど、とても器用できれい好きだということです。長生きの秘けつは、何でも食べることという下迫さん、今後も元気でお過ごしください。



桜山中学校美術同会、頑張っています！

～県主催の啓発ポスターコンクールで入賞

桜山中学校の美術同好会に所属する田代志乃さん（3年・写真左）と、山口椎奈さん（2年・写真中央）が、それぞれ県の主催するポスターコンクールで入賞を果しました。写真右は顧問の上野典子教諭。

田代さんは、「土砂災害防止に関する絵画・ポスター・作文コンクール中学生ポスター部門」で県知事賞優秀賞を、山口さんは、「人権に関するポスターコンクール」で入選を獲得しています。

田代さんは「先生にアドバイスしてもらった結果、感謝しています」。山口さんは「これからも頑張って、いろいろなポスターを描いていきたい」と話していました。

新しい桜公園の公園のシンボルに
～枕崎ライオンズクラブが瀬戸桜公園に枝垂桜を植樹

枕崎ライオンズクラブ（鳥原香治会長）が2月27日、新しく完成した瀬戸桜公園に、大きな枝垂桜（しげれざくら）を1本植樹しました。これは、同会の例会が千回に達したことを記念したもので、枕崎の新たな桜の名所の目玉にしようと、参加した会員約20名が、同公園の駐車場から入ったすぐのところに、植樹しました。

枝垂桜は、字のとおり垂れた枝に花をつけ、満開になるとまるで滝のような枝振りに趣が感じられる桜の木。寿命も他の桜に比べると長く、これから長い年月、瀬戸桜公園のシンボルの木として市民の目を楽しませてくれることでしょう。



枕崎で流した汗をうれし涙に変えて

～福岡工業大学野球部が今年もキャンプ

福岡工業大学野球部が、3月9日から5日間の日程で、市営球場でキャンプを行いました。

すっかり恒例となったキャンプも今年で12回目。激励を込みて、市から黒豚の肉5kg。市議会からカツオのフレー10kgがそれぞれ贈られると、森田晃示主将から「この枕崎に優勝旗を持ってこれるように頑張ります」という力強い決意が述べられました。



丹精込めて作った野菜いかがですか

～桜馬場地区農産物生産出荷協議会が農産物の直売

桜馬場地区農産物生産出荷協議会（天達勇会長・会員36人）のみなさんが2月17日、市内のスーパーで餅つきと農産物の直売を行いました。

これは、高齢農業者を中心に地産地消活動を実践している協議会が、生産者と消費者があいの顔の見えるイベントとして昨年に続いて行ったものです。

当日は、あいにくの雨でしたが、準備した200食のぜんざいはあっという間に無くなり、農家が持ち寄った600点を超える農産物は、午前中でほぼ完売しました。



エネルギッシュな合唱指導に、生徒たちも奮闘
～桜山中学校で千葉佑講師による特別指導

玉川大学文学部講師の千葉佑さんによる、合唱の特別指導が市内の小中学校3校で行われました。千葉さんは、同大学で教鞭（きょうべん）を執るかたわら、全国各地の小中学校を訪問して合唱指導をされていますが、同大学の創始者であり、千葉さんが尊敬するという小原國芳氏が旧・坊津町の出身ということもあり、市内小中学校校歌の混声四部合唱への編曲にも携わっています。

3月16日には、桜山中学校の2年生を対象に行われ、軽妙で迫力のあるトークを交えながら熱心に指導。それに引き込まれた生徒たちは、元気いっぱいに歌声を響かせていました。